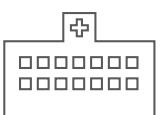
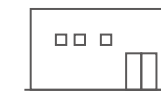


補装具費支給について

遮光眼鏡は、要件を満たした場合、補装具費として公的な支給を受けることができます。

遮光眼鏡(補装具)に関する手順

※地域によって内容が異なる場合がございます。

1  身体障害者手帳の用意	2  市区町村役所の福祉担当窓口で補装具申請書(購入・修理)及び意見書を受領	3  福祉事務所指定の意見書を眼科医に提出～受領
4  眼鏡店見積もり書、意見書、印鑑、マイナンバー等を準備し福祉担当窓口へ提出	5  決定通知書及び補装具交付券の発行	6  決定通知書・補装具交付券を眼鏡店に提出し遮光眼鏡を作成

2026年6月1日現在



補装具費の申請方法を
よりわかりやすく、
動画でご覧いただけます。

東海光学株式会社製 遮光眼鏡は、国が定める
補装具項目 遮光眼鏡に該当する商品です。
詳しくは、市区町村役所の福祉担当窓口へ
お問い合わせください。



まぶしさを感じる
すべての方へ

遮光眼鏡専用ホームページ

eye life

検索

<https://www.eyelifemegane.jp>



遮光レンズの色と効果が
イメージできるアプリ登場



FREE iPad専用



このカタログの内容は予告なく変更する場合があります。
このカタログ上の写真、文章などは手段や形態を問わず、複製、転載することを禁じます。



レンズはもっと世界を輝かせる

東海光学株式会社

〒444-2192 愛知県岡崎市恵田町下田5-26

お客様相談室 ☎0564-27-3050

<https://www.tokaiopt.co.jp/>



JQA-1194

JQA-EM1032

EMSについては
岡崎本社工場
鶴田工場、真福寺
事業所にて取得



JQA-MD0196

岡崎本社工場

真福寺事業所にて取得
輸出用眼鏡レンズ®の
設計・開発及び製造
※プラスチック製眼鏡レンズ
に限る

1695-0926 AL15
2609



まぶしさを感じるすべての方へ
Quality of Eyelife



クリアな視界そのままに
TOKAIの遮光眼鏡

CCP series **STG series**

まぶしさの原因は散乱する青色光

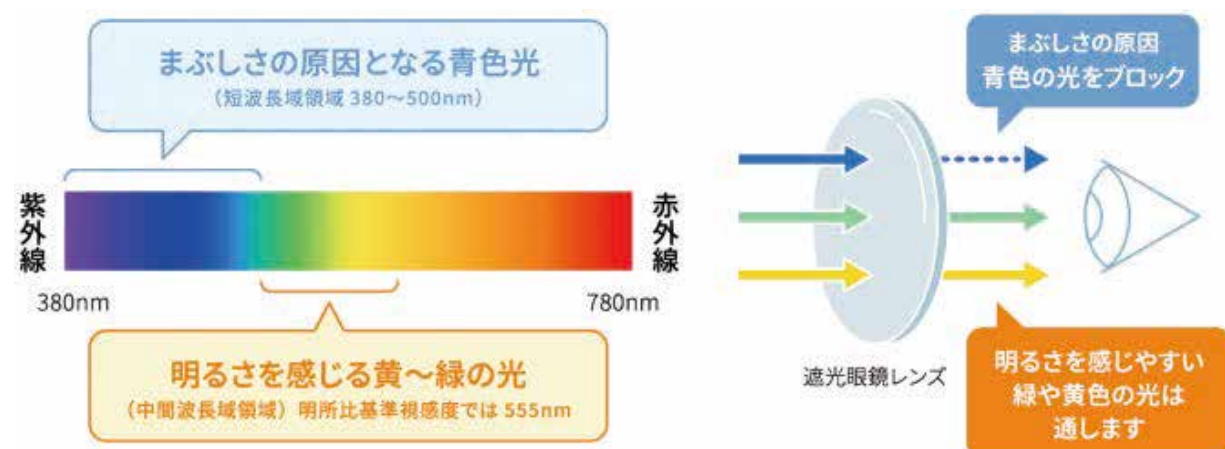
まぶしさを感じたり、景色がぼんやり見えたりするのは、「青色光(波長が500ナノメートル以下の光)」によって引き起こされます。青色光は、ほかの光よりも空気中で広がりやすい性質を持っています。

たとえば、空が青く見えるのも、青色光がほかの色の光よりも先に空気中の分子にぶつかって散らばっているからです。この“散乱しやすい青色光”がまぶしさやちらつきを与えると、ものの輪郭がはっきり見えにくくなったりします。コントラスト(明暗の差)が下がってしまう状態です。



遮光眼鏡の仕組み

遮光眼鏡は、まぶしさの主因である「短波長の青色光」を効率よくブロックします。一方で、人間が明るさを最も強く感じる「黄～緑色の中間波長」を優先的に透過させることで、視界が暗くなるのを最小限に抑えながら、コントラストの高い鮮明な視界を提供します。

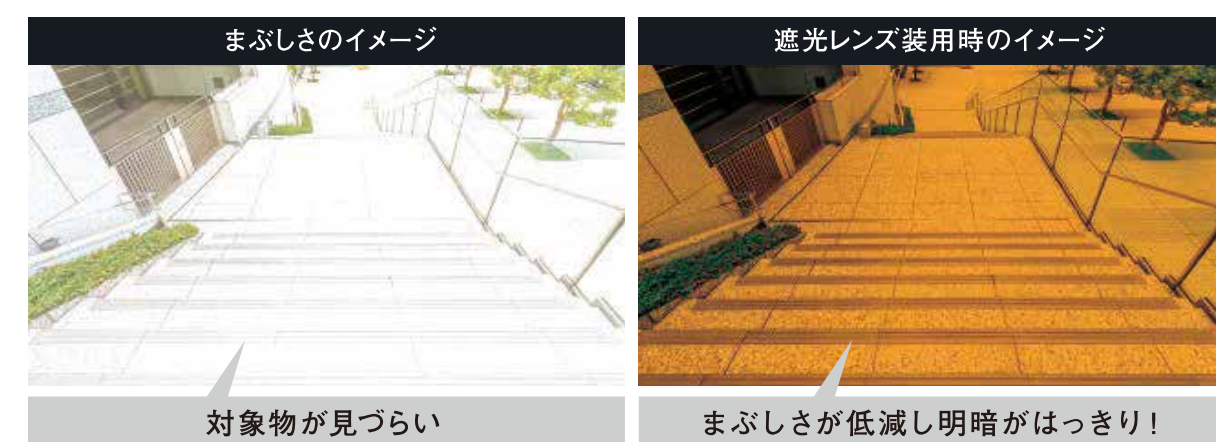


まぶしさをやわらげるレンズ

白内障初期、白内障術後、網膜色素変性、加齢黄斑変性、緑内障による視野狭窄の疾患をお持ちの方、視神経疾患により光に過剰反応し通常よりまぶしさを強く感じる(羞明)方など、多くの方にまぶしさ軽減が期待できます。

また健常者の方であっても屋外でまぶしさを感じる場合、遮光眼鏡を使用すると防眩効果により、コントラストが上がり見やすくなります。

遮光眼鏡はまぶしさを感じるすべての方に有効です。



一般的なサングラスに比べ明るさを確保します

一般的なサングラスはまぶしさの原因となる光だけでなく明るさを感じる光も抑えてしまい、少し暗いところでは視界が暗くなりすぎることがあります。遮光レンズは眼に入る光を選択し必要な光はできるだけ多く取り込むため、同色・同濃度のサングラスに比べ、明るさを確保します。



明るくクリアな視環境をサポート

太陽の光や室内の照明など日常生活においてまぶしさを感じるシーンはさまざまです。TOKAIの遮光レンズは、お客様のお困りのシーンを快適にサポートいたします。

遮光レンズ

CCP・CCP400

まぶしさの症状によって、レンズに必要な遮光性能を提供します。
レンズの種類にも幅広く対応しており、一人ひとりに最適な一枚をお選びいただけます。



偏光機能付き遮光レンズ

CCP ACT HX

レンズ内の偏光フィルムにより、一定方向の光の乱反射を低減し、まぶしさをやわらげます。



遮光クリップオン

ナイロールタイプ 26 color variation

全26色に対応したナイロールタイプの遮光クリップオン。
メガネの形状に合わせた製作が可能です。※一部のフレームを除く



C-CLIP by STG 26 color variation

C-Clipは全26色から選べる遮光クリップオン。サイドは光を遮るカバー付きで横方向からのまぶしさを低減。普段お使いの眼鏡に装着するだけで、簡単に遮光機能が得られます。

※ お使いのメガネの大きさ・種類によっては、クリップオンに適さない場合がございます。



TOKAIオリジナルフレームでもっと快適に

遮光オーバーグラス

Viewnal by STG 26 color variation



偏光機能付き遮光オーバーグラス

Viewnal PLUS+ 1 color variation

メガネの上から掛けることのできる、遮光オーバーグラス。テンプル横も正面レンズと同じカラーレンズをはめ込み、側面の視界を保ちながら横から進入するまぶしさも低減。さらにフレーム上部には厚みを持たせ、上から入り込む光を抑えます。

TYPE:M



ブラック



マットローズ

TYPE:F



マットブラウン



ダークレッド

TYPE:K



※ 度付きレンズには対応しておりません。

フロント:ココア テンプル:パニラ ※ お使いのメガネの大きさ・種類によっては、オーバーグラスに適さない場合がございます。

NEW オリジナル遮光フレーム

Eyelia by STG 26 color variation

これまでにない樹脂素材の遮光フレーム。
正面はもちろん、サイドレンズが横からの光を、上部のシールドが上方から入り込む光を抑えます。
レンズは全26色からお選びいただけます。



フレーム: ナイトブラウン

ESCHENBACH × TOKAI

Lumiless by STG 26 color variation

サイズが選べるメタルタイプの遮光フレーム。
軽量で、さらに大きくなったサイドレンズにより横から入る光を抑え、上部のシールドが上から入り込む光も抑えます。

Small



フレーム: ブロンズ

Large



フレーム: ガンメタリック



フレーム: ガンメタリック

COLOR DATA

遮光レンズカラーバリエーション

適合 不適合

運転及び路上使用



		CCP・CCP400 (1.60PGC)		STG series			
レンズカラー名		視感透過率 (%)	薄暮・夜間使用	昼間使用	可視光線透過率 (%)	薄暮・夜間使用	昼間使用
	LY	65	 注2	 注1	69	 注2	 注1
	YL	60			65		
	OY	40			51		
	RO	17			25		
	BR	27			38		
	OG	46			49		
	YG	35			35		
	UG	24			26		
	AC	85			87		
	SP	82			78		
	TS	85			86		
	NA	82			75		
	FL	57	 注2		56	 注2	
	CH	34			39		
	TR	13			16		
	RS	86			86		
	SA	75			73		
	SC	77			73		
	NL	48	 注2		45	 注2	
	WH	32			30		
	FR	21			17		

		CCP・CCP400 (1.60PGC)			STG series		
レンズカラー名		視感透過率 (%)	薄暮・夜間使用	昼間使用	可視光線透過率 (%)	薄暮・夜間使用	昼間使用
	LG	74	 注2		76	 注2	
	MG	55			56		
	HG	35			33		
	LV	78			80		
	MV	55	 注2		52	 注2	

CCP ACT HX (PGC)				
レンズカラー名		視感透過率 (%)	薄暮・夜間使用	昼間使用
 DBR	17	 注2		
 LBR	29			
 DGY	17			
 LGY	31			

Viewnal PLUS ⁺				
レンズカラー名		可視光線透過率 (%)	薄暮・夜間使用	昼間使用
 PY	32	 注2		

※視感透過率とは、人が眼で見て感じる光を透過透過量の割合(%)を表した値で、高いほど眼に明るいレンズといえる指標です。
対応商品につきましてはご確認ください。素材やコーティングによっては値が異なる場合があります。
※家庭用品品質表示法に基づき、Viewnal、C-Clip、Lumiless、Eyeliaは可視光線透過率を表記しています。表記の数値は日本眼鏡普及光学器検査協会の測定結果によるものです。
※印刷の都合上実際のカラーとは異なる場合がございます。
※レンズの劣化により色が変化する事がございますので、定期的なメンテナンスが必要です。
※運転路上使用適合・不適合の表記は、JIS T7333及びT7331による表記となります。(2026年3月25日改正)

■ 運転及び路上使用時での禁止事項
注1 信号光が識別しにくくなりますので、運転や操縦及び路上では使用しないでください。
注2 濃度の濃いカラーは光量不足で視力が低下することがありますので、薄暮・夜間時の運転や操縦及び路上では使用しないでください。
※医師の処方によるご使用の場合はこれらの禁止事項の対象にはなりませんが、危険性は変わりませんので十分注意いただきご使用ください。